159自治体を含む3,770名のタバコ対策担当者様、EBTC会員、名刺交換・講演・原稿依頼をされた方へ 3201-3770

　　産業医科大学　大和より

（転送・拡散・紹介歓迎。不要の方は「不要」とお返事ください）

１）教員の喫煙で生徒が被害

　教員が「隠れ喫煙」　生徒が頭痛、臭いも「三次喫煙」

（岐阜新聞、2021年7月2日掲載）

https://www.gifu-np.co.jp/news/20210702/20210702-81388.html

　「禁煙のはずの学校で、先生がたばこを吸っている」。

　　岐阜新聞社の「あなた発！トクダネ取材班」に、岐阜県内の小学生らから２件の情報が寄せられた。

　　という書き出しで、全国で起こりうる三次喫煙のことが記事になりました。

　　皆さんのお子さん、お孫さんが同様の被害に遭っているようでしたら、

　　この記事を校長先生に送り、以下を提案しましょう。

　　○教師は出勤前、昼休みを含め、帰宅するまで喫煙しないこと

　　○我慢できない教師は禁煙外来の受診

　　自治体単位で学校の敷地内禁煙が始まったのは、2002年、和歌山県からでした。

　　その時の新聞の見出しは「反面教師よ、さようなら」でした。

　　私のラストのコメントは　↑を拝借しました。

　　あれから20年、学校のタバコは大きく変わりました。

　　これからは、大学の敷地内禁煙の拡大と徹底だと思います。

２）集合住宅のベランダ喫煙による受動喫煙

　　昨年から数回、メディアで取り上げられています。

　　多くの人（記者さんを含め）が被害に遭っている証拠だと思います。

　　今回も以下のタイトルでWEZZYというWEBマガジンに取り上げられました。

　　リモートワーク、ステイホームに絡めて記事になっております。

　　在宅勤務の広がりでベランダ喫煙が問題に　受動喫煙の範囲を実験してみた

https://wezz-y.com/archives/92163

　　・ベランダ喫煙に関する相談が増加

　　・自宅ベランダでも喫煙はNGな理由とは？

　　・受動喫煙による死者、年１万５千人の推計も　　という内容です。

　　元論文は産業医科大学雑誌、2020年12月号に掲載されています。

https://www.jstage.jst.go.jp/article/juoeh/42/4/42\_335/\_article/-char/ja/